水稲生育速報

令和　２年　６月　10　日
長岡農業普及指導センター

生育状況（６月10日現在）

コシヒカリ定点調査ほの生育（管内７か所）

草丈：	31 cm	（指標比　102 ％	＝	並　）
茎数：	250 本/㎡	（指標比　123 ％	＝	多い　）
葉数：	7.8 葉	（指標差　＋1.3 枚	＝	早い　）
葉色：	38.8 SPAD	（指標差　＋1.3 SPAD	＝	やや濃い　）

※１　５月下旬～６月上旬が高温多照で推移したことから、生育が早まり、分げつの発生は多い。５月10日以降の田植は、田植後30日を経過する前でも、中干し適期となっているほ場がある。

※２　こしいぶきなどの早生品種でも、コシヒカリと同様に分げつの発生が多い。（こしいぶきの茎数：指標比124％　管内６か所平均)

生育さらに早まる　ただちに中干し開始

今後の管理

１　ただちに中干し開始

（１）田植後25日を過ぎたら生育を確認し、中干し適期（目標穂数の７割を確保）を過ぎたほ場は、ただちに中干しを開始する。

（２）中干しの程度は、田面に小さなヒビが入り、軽く足跡がつく程度までとする。中干し期間中であっても、高温が続き、田面に大きなヒビが入ることが想定される場合には、走り水かん水を行う。

（３）溝切りは、中干し効果を高めるとともに、フェーン等の緊急時のかん水や秋の長雨による停滞水の排水を容易にするため、必ず行う。

２　補植苗の除去、除草の徹底

（１）補植苗は、いもち病の伝染源となるため、速やかに除去する。

（２）いもち病多発生地や、わたぼうし・新之助等のいもち病に弱い品種では、特にいもち病の早期発見・早期防除に努める。

（３）畦畔・農道の除草は、雑草が結実しない間隔で行い、斑点米カメムシ類の発生を抑制する。

○農作業事故に注意しましょう。特に草刈り作業は周囲に気を配ってください。

○農作業時の熱中症に注意をしましょう。こまめな休憩と水分補給が大切です。

定点調査ほ場生育調査結果（令和2年6月10日現在）

※指標値は5月10日移植を想定

品種	地点名	移植日	（参考）前年移植日	草丈 本年（cm）	草丈 前年比	草丈 指標比	茎数 本年（本/㎡）	茎数 前年比	茎数 指標比	葉数 本年（葉）	葉数 前年差	葉数 指標差	葉色 本年（SPAD）	葉色 前年差	葉色 指標差
こしいぶき	長岡市乙吉町	5/10	5/9	25	88%	86%	357	74%	149%	8.2	-0.4	1.2	40.0	-5.8	-2.0
こしいぶき	※こしいぶき平均	-	-	28	92%	98%	297	75%	124%	7.9	-0.3	0.9	42.6	-1.1	0.6
コシヒカリ	長岡市乙吉町	5/13	5/15	29	88%	97%	269	87%	135%	7.8	0.1	1.3	35.0	-1.2	-2.0
コシヒカリ	長岡市菅畑（栃尾地域）	5/17	5/22	28	93%	90%	224	130%	140%	7.3	0.4	1.0	38.6	2.2	1.6
コシヒカリ	長岡市小国町二本柳（小国地域）	5/13	5/13	37	168%	123%	159	87%	80%	8.6	1.2	2.1	36.2	-2.1	0.2
コシヒカリ	長岡市岩田（越路地域）	5/9	5/9	30	83%	100%	265	92%	115%	8.2	-0.1	1.7	41.4	-1.2	3.4
コシヒカリ	長岡市寺泊京ヶ入（寺泊地域）	5/18	5/12	28	94%	94%	321	122%	140%	6.9	0.4	0.4	39.9	3.4	1.9
コシヒカリ	長岡市中条北（中之島地域）	5/6	5/7	35	100%	116%	314	111%	137%	8.1	0.2	1.6	37.1	-3.8	-1.9
コシヒカリ	小千谷市鴻巣	5/14	5/16	28	97%	93%	199	108%	117%	7.6	-0.3	1.2	43.6	-0.3	5.6
コシヒカリ	コシヒカリ　平均	5/12	5/13	31	100%	102%	250	104%	123%	7.8	0.3	1.3	38.8	-0.4	1.3
コシヒカリ	※ 平場コシ平均	5/11	5/10	31	91%	102%	292	102%	131%	7.7	0.2	1.2	38.4	-0.7	0.4
コシヒカリ	※ 中山間コシ平均	5/14	5/17	31	115%	102%	194	108%	110%	7.8	0.4	1.4	39.5	-0.1	2.5

こしいぶき平均：管内６か所のＪＡ，普及指導センター調査ほ

平場コシ：長岡市乙吉、長岡市岩田、長岡市寺泊、長岡市中条北の４か所（それ以外を中山間地コシに分類）。